The Time Is Now

今がその時です

20 August 2023

1. The heir is subject to guardians and trustees.

1. 後見人や管理人の下にあります。

2. God has made you also an heir.

2. 神による相続人です。

3. Have I now become your enemy by telling you the truth?

3. 私はあなたがたに真理を語ったために、あなたがたの敵になったのでしょうか。

4. Born as the result of a divine promise.

4. 神聖な約束によって生まれました。

5. We are FREE!

5. 私たしは、神様によって自由の身となりました。

Questions for Mini-Church: ミニチャーチでの質問 Hope Chapel

Head 1. What does it say? 頭 1. これは何と言っているか？ ホープチャペル

 2. What does it mean? 2. それは何を意味しているか？ Real Solutions

Heart 3. What does it mean to me? 心 3. 私にとってはどんな意味があるか？ for Real People in the Real World

Hands 4. What am I going to do about it? 手 4. それについて何をすべきか？ 　 この世界の人々への確かな答え

Galatians 4:1-31 (NIV) 1. What I am saying is that as long as an heir is underage, he is no different from a slave, although he owns the whole estate.

2. The heir is subject to guardians and trustees until the time set by his father.

3. So also, when we were underage, we were in slavery under the elemental spiritual forces of the world.

4. But when the set time had fully come, God sent his Son, born of a woman, born under the law,

5. to redeem those under the law, that we might receive adoption to sonship.

6. Because you are his sons, God sent the Spirit of his Son into our hearts, the Spirit who calls out, “Abba, Father.”

7. So you are no longer a slave, but God’s child; and since you are his child, God has made you also an heir.

8. Formerly, when you did not know God, you were slaves to those who by nature are not gods.

9. But now that you know God—or rather are known by God—how is it that you are turning back to those weak and miserable forces? Do you wish to be enslaved by them all over again?

10. You are observing special days and months and seasons and years!

11. I fear for you, that somehow, I have wasted my efforts on you.

12. I plead with you, brothers and sisters, become like me, for I became like you. You did me no wrong.

13. As you know, it was because of an illness that I first preached the gospel to you,

14. and even though my illness was a trial to you, you did not treat me with contempt or scorn. Instead, you welcomed me as if I were an angel of God, as if I were Christ Jesus himself.

15. Where, then, is your blessing of me now? I can testify that, if you could have done so, you would have torn out your eyes and given them to me.

16. Have I now become your enemy by telling you the truth?

17. Those people are zealous to win you over, but for no good. What they want is to alienate you from us, so that you may have zeal for them.

18. It is fine to be zealous, provided the purpose is good, and to be so always, not just when I am with you.

19. My dear children, for whom I am again in the pains of childbirth until Christ is formed in you,

20. how I wish I could be with you now and change my tone, because I am perplexed about you!

21. Tell me, you who want to be under the law, are you not aware of what the law says?

22. For it is written that Abraham had two sons, one by the slave woman and the other by the free woman.

23. His son by the slave woman was born according to the flesh, but his son by the free woman was born as the result of a divine promise.

24. These things are being taken figuratively: The women represent two covenants. One covenant is from Mount Sinai and bears children who are to be slaves: This is Hagar.

25. Now Hagar stands for Mount Sinai in Arabia and corresponds to the present city of Jerusalem, because she is in slavery with her children.

26. But the Jerusalem that is above is free, and she is our mother.

27. For it is written: “Be glad, barren woman, you who never bore a child; shout for joy and cry aloud, you who were never in labor; because more are the children of the desolate woman than of her who has a husband.”

28. Now you, brothers and sisters, like Isaac, are children of promise.

29. At that time the son born according to the flesh persecuted the son born by the power of the Spirit. It is the same now.

30. But what does Scripture say? “Get rid of the slave woman and her son, for the slave woman’s son will never share in the inheritance with the free woman’s son.”

31. Therefore, brothers and sisters, we are not children of the slave woman, but of the free woman.

ガラテヤ人への手紙　4:1-31. 1. つまり、こういうことです。相続人は、全財産の持ち主なのに、子どもであるうちは奴隷と何も変わらず、
2. 父が定めた日までは、後見人や管理人の下にあります。
3. 同じように私たちも、子どもであったときには、この世のもろもろの霊の下に奴隷となっていました。
4. しかし時が満ちて、神はご自分の御子を、女から生まれた者、律法の下にある者として遣わされました。
5. それは、律法の下にある者を贖い出すためであり、私たちが子としての身分を受けるためでした。
6. そして、あなたがたが子であるので、神は「アバ、父よ」と叫ぶ御子の御霊を、私たちの心に遣わされました。
7. ですから、あなたはもはや奴隷ではなく、子です。子であれば、神による相続人です。
8. あなたがたは、かつて神を知らなかったとき、本来神ではない神々の奴隷でした。
9. しかし、今では神を知っているのに、いや、むしろ神に知られているのに、どうして弱くて貧弱な、もろもろの霊に逆戻りして、もう一度改めて奴隷になりたいと願うのですか。
10. あなたがたは、いろいろな日、月、季節、年を守っています。
11. 私は、あなたがたのために労したことが無駄になったのではないかと、あなたがたのことを心配しています。
12. 兄弟たち、あなたがたに願います。私もあなたがたのようになったのですから、あなたがたも私のようになってください。あなたがたは私に悪いことを何一つしていません。
13. あなたがたが知っているとおり、私が最初あなたがたに福音を伝えたのは、私の肉体が弱かったためでした。
14. そして私の肉体には、あなたがたにとって試練となるものがあったのに、あなたがたは軽蔑したり嫌悪したりせず、かえって、私を神の御使いであるかのように、キリスト・イエスであるかのように、受け入れてくれました。
15. それなのに、あなたがたの幸いは、今どこにあるのですか。私はあなたがたのために証ししますが、あなたがたは、できることなら、自分の目をえぐり出して私に与えようとさえしたのです。
16. それでは、私はあなたがたに真理を語ったために、あなたがたの敵になったのでしょうか。
17. あの人たちはあなたがたに対して熱心ですが、それは善意からではありません。彼らはあなたがたを私から引き離して、自分たちに熱心にならせようとしているのです。
18. 善意から熱心に慕われるのは、いつでも良いことです。それは、私があなたがたと一緒にいる時だけではありません。19. 私の子どもたち。あなたがたのうちにキリストが形造られるまで、私は再びあなたがたのために産みの苦しみをしています。
20. 私は今、あなたがたと一緒にいて、口調を変えて話せたらと思います。あなたがたのことで私は途方に暮れているのです。
21. 律法の下にいたいと思う人たち、私に答えてください。あなたがたは律法の言うことを聞かないのですか。
22. アブラハムには二人の息子がいて、一人は女奴隷から、一人は自由の女から生まれた、と書かれています。
23. 女奴隷の子は肉によって生まれたのに対し、自由の女の子は約束によって生まれました。
24. ここには比喩的な意味があります。この女たちは二つの契約を表しています。一方はシナイ山から出ていて、奴隷となる子を産みます。それはハガルのことです。
25. このハガルは、アラビアにあるシナイ山のことで、今のエルサレムに当たります。なぜなら、今のエルサレムは、彼女の子らとともに奴隷となっているからです。
26. しかし、上にあるエルサレムは自由の女であり、私たちの母です。
27. なぜなら、こう書いてあるからです。「子を産まない不妊の女よ、喜び歌え。産みの苦しみを知らない女よ、喜び叫べ。夫に捨てられた女の子どもは、夫のある女の子どもよりも多いからだ。」
28. 兄弟たち、あなたがたはイサクのように約束の子どもです。
29. けれども、あのとき、肉によって生まれた者が、御霊によって生まれた者を迫害したように、今もそのとおりになっています。
30. しかし、聖書は何と言っていますか。「女奴隷とその子どもを追い出してください。女奴隷の子どもは、決して自由の女の子どもとともに相続すべきではないのです。」
31. こういうわけで、兄弟たち、私たちは女奴隷の子どもではなく、自由の女の子どもです。